



# 大洗町 町制施行60周年記念誌



未<sup>あ</sup>来<sup>す</sup>を招く



# 大洗町民憲章

昭和五十九年  
十二月十九日制定

わたくしたちは

この海をひらき

原子の火を育て

水と緑を愛する

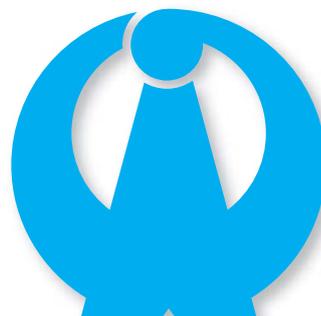
健康で明るく大洗の町民です

- 一：めぐまれた自然をまもり美しいまちにしましょう。
- 一：教養を深め文化の高いまちにしましょう。
- 一：仕事にはげみ活力のある豊かなまちにしましょう。
- 一：きまりを守り住みよいまちにしましょう。
- 一：思いやりの心で楽しいまちにしましょう。



町の花／つつじ

日本古来から人々に愛され、当町では昔から山野に自生し、庭先にも栽培され、その豊かな花色は人の心に安らぎを与える。



町章

大洗町の町章は「大洗」の「大」の字を図案化したものであり、先端に大洗町の象徴である波頭をつけたものである。



町の鳥／かもめ

飛翔力が強くその姿も優美で、海をひらいて躍進する町のマスコットである。



町の木／松

常陸の緑は変わらぬ操を表し、群生しては防風、防潮のはたらきをなし美しい景観をつくっている。樹齢は永く、その品位と風格は海の町の象徴である。



## ごあいさつ

大洗町町制施行60周年にあたり、多数のご来賓ならびに町民の皆様のご臨席を賜り、記念式典が盛大に開催できますことを大きな慶びとするところであります。

大洗町は、昭和30年に夏海村を編入して、現在の姿になってから今年で60年、併せて昭和60年の大洗鹿島線開業および大洗港フェリー就航から30年という節目の年を迎えることができました。

本町は、日本三大民謡のひとつ「磯節」でも歌われる白砂青松の景勝地であります。全国の各種百選にもいくつも選ばれているように誇れる資源にも恵まれており、穏やかな気候・風土の中で、古くから観光と漁業の町として親しまれております。

今日の大洗町の発展の礎を築いたものは、重要港湾に指定された大洗港の整備と、原子力研究施設の誘致の2つの大きなプロジェクトであります。さらに、大洗港フェリー就航、大洗鹿島線開業、北関東自動車道全線開通・茨城空港の開港など、陸海空の交通の結接点として恵まれた環境を有し、年間500万人余の方々を迎え入れる観光産業と地場産業が融合する町、そして、豊かな自然、歴史・文化遺産のみならず、スポーツ・音楽・教育等の魅力を兼ね備えた町として発展してきたところでもあります。これもひとえに、国県のお力添えとともに、多くの先人をはじめとする町民の皆さま方の日頃からの努力の賜物であると、心から敬意と感謝を申し上げます。

そのような中、4年7ヶ月前のあの東日本大震災により、わが町も未曾有の甚大な被害を受けました。しかし、この惨事にも、町民が心をひとつにして復旧・復興に当たれたことは大きな誇りであり、必ずや将来への糧となることでしょう。また、被災時に全国から頂いた温かいご支援は決して忘れてはなりません。国の集中復興期間の最終年度である今年には、「復興への総仕上げ」を掲げております。また、復興から創生へ向け今後5年の歩みが重要となっております。今後も震災前を凌駕する賑わいを取り戻すべく全力を傾注してまいります。

本日の式典が、70周年・80周年に向けて、「未来を拓く大洗」への新たな第一歩であります。これまで培ってきた「人」・「まち」・「海」の3つの財産を最大限に活かしながら、豊かな自然環境と健康・医療に科学が融合し、観光と主産業の調和の取れた「人が輝き 海が育む ふれあいの町」に向けまい進してまいります。

また、次代を担う子ども達のために、豊かな教育環境をより一層充実させてまいります。どこにもない魅力的な教育、子ども達がすくすくと笑顔で育つまち、世界中どこに行っても活躍でき大洗町で育つて良かったと思えるまちを目指してまいります。

今後とも、私の信念でもあります人情味あふれた温かくてどこにもないオンリーワンの魅力的な町として発展を遂げられますよう、まち・ひと・しごと地方創生事業の充実を期すとともに、町民一人ひとりが主役となり、対話と協働による町民参加のまちづくりに対しまして、気概を持って取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りたく、心からお願ひ申し上げます。

平成27年10月24日

大洗町長 小谷隆亮

昭和29年～40年

(1954……1965)

大洗町60年の足跡

いしずえ  
礎を築く



大洗港 昭和36年11月11日起工式、昭和54年5月15日に国の重要港湾に指定されました



多くの人で賑わう磯浜海水浴場  
奥に写っている建物は初代水族館



水浜電車  
バスという公共交通が発達するまで、水戸と大洗を結ぶ町民の大切な足でした

昭和34年 (1959)	昭和33年 (1958)	昭和32年 (1957)	昭和31年 (1956)	昭和30年 (1955)	昭和29年 (1954)
7月	12月	12月	11月	9月	7月
海門橋開通(有料)	大洗港地方港湾に指定される	町長選挙執行	大洗町章が決まる	前原町営住宅建設着工	大洗港建設のための調査開始
	5月	4月	1月	8月	3月
	第二保育所完成	大洗町青年研修所設置	大貫土地改良事業着工	大島磯に300Wの目標燈建設	松ヶ丘町営住宅完成(40戸)
					3月
					三漁協合併大洗町漁協新設
					3月
					汐見ヶ丘町営住宅完成
					3月
					海門橋着工
					10月
					合併後初の議会議員一般選挙執行
					10月
					国勢調査実施(人口22,771人)
					9月
					松ヶ丘町営住宅建設着工
					8月
					第一、第二中学校校舍完成
					8月
					第一保育所完成
					8月
					火葬場完成
					7月
					旭村の一部(旧夏海村)を大洗町に編入
					4月
					大洗町の発足に伴い新機構により課制を実施
					2月
					大洗町報創刊号発行
					12月
					合併後初の町長選挙執行
					12月
					大洗ゴルフ場入場者一万人を超える
					11月
					磯浜町・大貫町合併―大洗町発足

2代目海門橋 明治32年に完成



(提供：関根 健司氏)



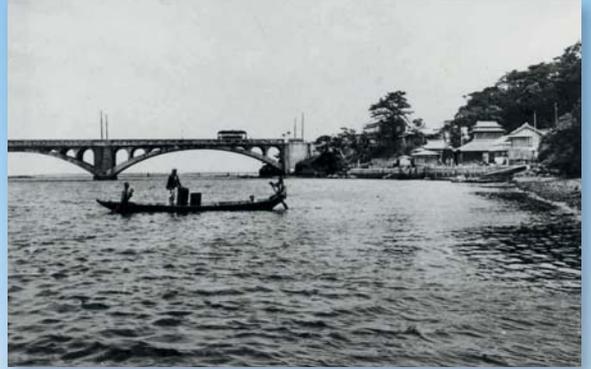
大洗ゴルフ倶楽部

昭和28年10月に誕生以来数々のビッグトーナメントの会場となり、さまざまなドラマを生んでいます



老人体育祭の会場にもなりました

3代目海門橋 昭和5年に完成



放魚祭

昭和34年10月10日

水産資源を保護するための全国的行事で皇太子殿下（今上天皇）をお迎えして盛大に行われました

昭和35年 (1960)	昭和36年 (1961)	昭和37年 (1962)	昭和38年 (1963)	昭和39年 (1964)	昭和40年 (1965)	昭和35年 (1960)	昭和36年 (1961)	昭和37年 (1962)	昭和38年 (1963)	昭和39年 (1964)	昭和40年 (1965)
8月	7月	11月	11月	10月	10月	8月	7月	11月	11月	10月	10月
海洋博物館設立	大洗港起工式	町長選挙執行	大洗港起工式	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	放魚祭開催	県立子供の家完成	大洗港起工式	大洗港起工式	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足
議会議員一般選挙執行	ごみ焼却炉完成(8t)	神社付近の園地化事業完成	ごみ焼却炉完成(8t)	国勢調査実施(人口22,290人)	国勢調査実施(人口22,290人)	議会議員一般選挙執行	磯浜・大貫海岸防災堤完成	ごみ焼却炉完成(8t)	ごみ焼却炉完成(8t)	国勢調査実施(人口22,290人)	国勢調査実施(人口22,290人)
大洗郵便局舎完成	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗郵便局舎完成	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足	大洗町商工会発足
三農協合併大洗町農業協同組合新設	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	三農協合併大洗町農業協同組合新設	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足	二中、三中が統合して南中学校として発足
議会議員一般選挙執行											
大洗町商工会発足											
祝町小学校校舎完成											
日本原子力研究所大洗研究所起工式、材料試験炉着工											
国勢調査実施(人口21,815人)											

# 昭和41年～50年

(1966……1975)

大洗町60年の足跡

# にぎわいに沸く



「原子の火」ともる  
(日本原子力研究所大洗研究所材料試験炉臨界達成)  
昭和43年3月30日



第一回芸術文化祭



夏海バイパス開通(国道51号線) 昭和42年4月8日



大洗町役場 昭和46年11月完成

昭和45年 (1970)	昭和44年 (1969)	昭和43年 (1968)	昭和42年 (1967)	昭和41年 (1966)
10月	10月	7月	3月	3月
ごみ焼却炉完成(20t)	大洗子供の国(水族館・プール)完成 国勢調査実施(人口21,654人)	夏海小学校防音校舎完成	大洗町無線広報施設開局	漁民アパート完成(16戸)
11月	11月	5月	8月	11月
町営魚市場完成	町長選挙執行	大洗バイパス完成	原研外周道路完成	大洗・旭・常澄環境衛生組合し尿処理場完成
2月	2月	3月	4月	3月
大貫小学校防音校舎完成	祝町小学校防音校舎完成	磯浜小学校防音校舎完成	夏海バイパス開通	鹿島線起工式(水戸〜香取70.2km)
2月	2月	3月	3月	3月
決定	決定	原研大洗研究所に「原子の火」ともる(材料試験炉臨界達成)	第一中学校防音校舎完成	第一中学校防音校舎完成
12月	12月	12月	8月	3月
東北大学材料試験炉利用施設建設指定	大洗の都市計画街路と用途別地域指定	動力炉・核燃料開発事業団誘致	大洗町無線広報施設開局	議会議員一般選挙執行
12月	12月	3月	9月	10月
大洗の都市計画街路と用途別地域指定	大洗の都市計画街路と用途別地域指定	かん水蓄養センター完成	角一町営住宅完成(9戸)	議会議員一般選挙執行
5月	3月	3月	8月	11月
大洗バイパス完成	磯浜小学校防音校舎完成	原研大洗研究所に「原子の火」ともる(材料試験炉臨界達成)	大洗町無線広報施設開局	動力炉・核燃料開発事業団誘致
3月	3月	3月	8月	11月
磯浜小学校防音校舎完成	大洗バイパス完成	原研大洗研究所に「原子の火」ともる(材料試験炉臨界達成)	大洗町無線広報施設開局	動力炉・核燃料開発事業団誘致
3月	3月	3月	8月	11月
磯浜小学校防音校舎完成	大洗バイパス完成	原研大洗研究所に「原子の火」ともる(材料試験炉臨界達成)	大洗町無線広報施設開局	動力炉・核燃料開発事業団誘致



大洗子供の国水族館 昭和56年7月開業  
プールも併設されていて多くの子ども達で賑わいました



大洗水族館 昭和27年6月開業  
まるで竜宮城のような建物は、覚えている方も多いのではないのでしょうか



アクアワールド茨城県大洗水族館 平成14年3月開業



アクアワールド・大洗の水量 1,300tを誇る  
出会いの海の大水槽

昭和50年 (1975)		昭和49年 (1974)		昭和48年 (1973)		昭和47年 (1972)		昭和46年 (1971)																			
11月	10月	10月	7月	11月	10月	9月	9月	4月	12月	8月	3月	1月	9月	4月	3月	2月	11月	11月	10月	10月	6月	5月	3月	2月	11月	11月	
第一回大洗町芸術文化祭開催	議会議員一般選挙執行	国勢調査実施(人口21,666人)	生活改善実施(葬儀の簡素化)	町長選挙執行	水道P.Cタンク完成	松ヶ丘町営住宅建替建設着工	皇太子同妃両殿下行啓	茨城県立大洗高等学校創立	汐見ヶ丘町営住宅完成(26戸)	老人憩いの家完成	第一保育所防音改築工事完成	町営墓地(稲荷山)完成	汐見ヶ丘町営住宅建替建設着工	大貫バイパス開通	祝町幼稚園完成	日本核燃料開発株式会社誘致	町営冷凍冷蔵庫完成	大洗町役場庁舎完成	前原町営住宅完成(66戸)	議会議員一般選挙執行	商工会館完成	第一回老人体育祭開催	域延長距離6、850m)	鹿島線水戸・北鹿島間工事着工(町	南中学校体育館完成	大洗町役場庁舎建設着工	町長選挙執行

昭和51年～60年  
(1976……1985)

大洗町60年の足跡

# 飛躍の時代



大洗鹿島線開業 昭和60年3月14日 (昭和42年3月16日起工式・水戸～香取70.2kmを結ぶ)



大洗文化センター 昭和57年6月11日完成



新築した大洗町消防本部をバックに 昭和53年4月



町営のテニスコートと50mプール

昭和51年 (1976)	昭和52年 (1977)	昭和53年 (1978)	昭和54年 (1979)	昭和55年 (1980)
3月 大洗町保健センター完成	4月 大洗町消防署発足	1月 大洗町消防本部庁舎完成	2月 大貫小学校体育館完成	2月 前原町営住宅建替建設着工
3月 大洗町農業会館完成	4月 高速実験炉「常陽」臨界に達する	3月 夏海・祝町両小学校体育館完成	3月 海門橋無料化	3月 役場昼休み窓口業務開始
3月 那珂湊保健所大洗分室廃止	6月 第一回町民挙げての大掃除を実施	3月 松ヶ丘町営住宅完成(94戸)	4月 老人憩いの家無料化	3月 第一回磯節全国大会開催
3月 磯浜小学校体育館完成	3月 町営墓地(鮫口)完成	11月 町長選挙執行	3月 大洗町サイクリングターミナル完成	3月 第一中学校柔剣道場完成
3月 南中学校格技場完成	3月 大洗町消防本部庁舎完成	9月 第一中学校グラウンド完成	5月 大洗町重要港湾に指定される	3月 水戸警察署大洗警察官幹部派出所新庁舎完成
5月 南中学校格技場完成	3月 第一回町民挙げての大掃除を実施	11月 町長選挙執行	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	6月 移動図書館「ひまわり号」誕生
6月 町営プール完成(20t)	3月 町営墓地(鮫口)完成	10月 町長選挙執行	10月 議会議員一般選挙執行	7月 町営プールオープン(50m競泳プール)
8月 荒磯太鼓発足	3月 町営墓地(鮫口)完成	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	11月 新火葬場完成	8月 第一中学校グラウンド夜間照明施設完成
9月 福祉バス運行開始	3月 町営墓地(鮫口)完成	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	11月 新火葬場完成	8月 荒磯太鼓発足
10月 国勢調査実施(人口21,244人)	3月 町営墓地(鮫口)完成	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	11月 新火葬場完成	8月 荒磯太鼓発足
10月 大洗神輿荒磯会大神輿入魂式	3月 町営墓地(鮫口)完成	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	11月 新火葬場完成	8月 荒磯太鼓発足
12月 掘割埋立土地造成事業完成	3月 町営墓地(鮫口)完成	7月 大洗町サイクリングターミナル完成	11月 新火葬場完成	8月 荒磯太鼓発足



核燃料サイクル開発機構大洗工学センター  
高速増殖炉「常陽」臨界達成  
昭和52年4月24日



町内の一斉清掃始まる 昭和52年6月



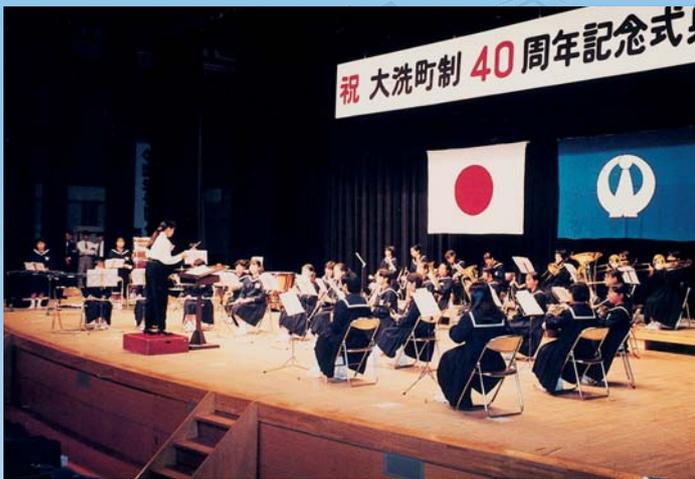
初入港の日本沿海フェリー  
(現 商船三井フェリー)の「おおあらい丸」



大洗～北海道間にカーフェリーが就航 昭和60年3月16日

昭和60年 (1985)	昭和59年 (1984)	昭和58年 (1983)	昭和57年 (1982)	昭和56年 (1981)
10月	3月	2月	6月	3月
茨城の豊かな海づくり大洗大会開催	掘割地区集会所完成	第一回町民マラソン大会開催	大洗文化センター完成(町民会館、漁村センター、中央公民館)	神山集落センター完成
10月	3月	5月	7月	4月
国勢調査実施(人口21,047人)	町営テニスコート完成	図書室オープン(中央公民館内)	磯浜・大貫海水浴場新浜へ移設	大貫集落センター完成
4月	3月	11月	9月	7月
第二保育所完成(第二、第三保育所を統合)	第一回大洗町高齢者ゲートボール大会開催	大洗郵便局新局舎完成	週報「おおあらい」発行開始	大洗子供の国水族館新館完成
3月	6月	11月	7月	6月
大洗鹿島線開業	フェリー航路決定(大洗～北海道)	第一回町民マラソン大会開催	磯浜・大貫海水浴場新浜へ移設	大洗町名譽町民(郡祐一、小幡五朗、加藤清)三氏に称号を贈る
3月	7月	11月	9月	6月
大洗町誕生30周年記念式典開催	日揮(株)大洗原子力技術開発センター発足	町長選挙執行	週報「おおあらい」発行開始	大洗文化センター完成(町民会館、漁村センター、中央公民館)
3月	7月	11月	9月	6月
大洗町誕生30周年記念式典開催	第一回マリンスポーツ海難救助訓練開催	町長選挙執行	週報「おおあらい」発行開始	大洗文化センター完成(町民会館、漁村センター、中央公民館)
12月	8月	2月	6月	6月
大洗町民憲章、町の花・木・鳥制定	ポルト大洗・サマーフェスティバル開催(ミス・ポルト大洗5名決定)	第一回町民マラソン大会開催	大洗文化センター完成(町民会館、漁村センター、中央公民館)	大洗町名譽町民(郡祐一、小幡五朗、加藤清)三氏に称号を贈る
3月	8月	2月	6月	6月
前原町営住宅完成(104戸)	ポルト大洗・サマーフェスティバル開催(ミス・ポルト大洗5名決定)	第一回町民マラソン大会開催	大洗文化センター完成(町民会館、漁村センター、中央公民館)	大洗町名譽町民(郡祐一、小幡五朗、加藤清)三氏に称号を贈る





町制40周年記念事業を開催 平成6年10月9日～10日



大洗マリーナ開港 平成4年7月31日オープン



大洗町総合運動公園で開催されたNHKのど自慢大会 平成4年5月  
ゲストは五代夏子さんと冠二郎さんでした



大洗・旭・常澄環境衛生組合ごみ処理施設  
平成3年12月16日完成



大洗町斎場 平成6年7月完成

平成6年 (1994)		平成5年 (1993)		平成4年 (1992)		平成3年 (1991)									
11月	10月	10月	7月	12月	11月	4月	11月	10月	10月	3月	3月	3月	11月	10月	10月
町長選挙執行	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町斎場完成	大洗町新フェリーターミナルビル完成	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業	大洗町誕生40周年記念事業

平成7年～平成16年  
(1995……2004)

大洗町60年の足跡

# 成熟の時代



アクアワールド茨城県大洗水族館 平成14年3月21日開業  
平成27年5月14日には入館者1,500万人を達成



多くの方々にぎわう第1回あんこう祭



皇太子同妃両殿下下行啓  
アクアワールド・大洗 平成15年7月9日



ラ・フェスタミッレミアアで大洗を訪れたタレントの堺正章さん 平成9年10月21日  
堺さんは現在 大洗大使を務めていただいています



第20回三菱ギャラントーナメント 平成8年5月  
優勝した尾崎将司プロ

平成11年 (1999)	平成10年 (1998)	平成9年 (1997)	平成8年 (1996)	平成7年 (1995)
4月	10月	10月	3月	3月
大洗町健康福祉センター「ゆつくら健康館」オープン	茨城の豊かな海づくり大洗大会開催	第63回日本オープンゴルフ選手権競技開催(大洗ゴルフ倶楽部)	大洗町観光情報センターオープン	第一中学校体育館改築
10月	5月	3月	12月	3月
大洗の海水浴場「日本の水浴場55選」に認定	第一回大洗あんこう祭&大洗サンビーチMTBチャレンジ開催	大洗町中央配水場供用開始	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	県道大洗友部線成田バイパス完成
10月	11月	7月	12月	5月
常陽明治記念館が幕末と明治の博物館に改名	第一回ハロウィンビーチチャレンジin大洗開催	大洗・旭・水戸環境衛生組合ごみ最終処分場完成	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗港フェリー就航10周年記念式典開催
7月	10月	10月	8月	7月
大洗サンビーチにバリアフリービーチ開設	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	町長選挙執行	石井藤吉郎氏野球殿堂入り
4月	7月	7月	7月	7月
大洗町中央配水場供用開始	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町名譽町民に竹内宏氏	第一回ボデイボード・カーニバルin大洗開催
7月	7月	5月	3月	8月
大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	三菱ギャラントーナメント開催(大洗ゴルフ倶楽部)	大洗町観光情報センターオープン	第一回ボデイボード・カーニバルin大洗開催
10月	9月	3月	3月	7月
茨城の原子力40周年こども科学館を開催	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町観光情報センターオープン	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	国勢調査実施(人口20,446人)
9月	8月	3月	12月	10月
町長選挙執行	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町観光情報センターオープン	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	国勢調査実施(人口20,446人)
8月	7月	3月	12月	12月
大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町観光情報センターオープン	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏
7月	7月	3月	12月	12月
大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町観光情報センターオープン	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏
10月	9月	3月	12月	12月
町長選挙執行	大洗町名譽町民に竹内宏氏	大洗町観光情報センターオープン	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏	大洗町名譽町民に石井藤吉郎氏



大洗町を楽しむ海の大学（開校テープカット）平成16年4月4日



癒しと元気づくりの拠点 ゆっくり健康館  
平成11年4月1日オープン



新鮮な野菜と魚の揃う海・山直売センター「いきいき」  
平成16年2月21日オープン



町制50周年記念式典 平成16年6月13日



南中学校教科教室型校舎



大洗サンビーチ、バリアフリービーチとして  
ユニバーサルデザイン大賞を受賞

平成16年 (2004)				平成15年 (2003)				平成14年 (2002)				平成13年 (2001)				平成12年 (2000)												
9月	6月	4月	2月	12月	11月	10月	8月	7月	7月	4月	3月	8月	8月	3月	3月	10月	9月	7月	6月	4月	12月	10月	10月	9月	3月	11月	10月	9月
町長選挙執行	大洗町誕生50周年記念事業	大洗海の大学開校	大洗町自主防災会を編成	大洗海・山直売センター「いきいき」オープン	核燃料サイクル開発機構大洗工学センター「常陽」MK-III改造工事完了	大洗町自主防災会を編成	町営二葉住宅第一期(30戸)完成	町議会議員一般選挙執行	核燃料サイクル開発機構大洗工学センター「常陽」MK-III改造工事完了	大洗町自主防災会を編成	大洗海・山直売センター「いきいき」オープン	大洗町誕生50周年記念事業	大洗町のユニバーサルデザイン大賞受賞	皇太子同妃両殿下行啓	原子力防災通信システム運用開始	戸籍事務コンピュータシステム運用開始	10周年記念式典開催	大洗サーフライフセービングクラブ										





# 忘れない 忘れてはいけない 震災



大洗港内の津波渦

## 1. 地震の概況

### (1) 三陸沖の地震

- ・発生日時：3/11 14:46
- ・地震規模：マグニチュード9.0（発表当初8.8）
- ・震源地：三陸沖
- ・大洗町の震度：5強

### (2) 茨城県沖の地震

- ・発生日時：3/11 15:15
- ・地震規模：マグニチュード7.4
- ・震源地：茨城県沖
- ・大洗町の震度：5弱



漁船が岸壁に乗り上げた



役場前一般駐車場



フェリーターミナルビル



避難所になった体育館



町内に多くの瓦礫



漁協付近



アウトレット前道路

## 2. ドキュメント3.11

- 14:46 地震発生（三陸沖）
- 14:46 海岸付近一帯に注意呼びかけ開始  
災害対策本部設置  
防災無線によるサイレン吹鳴及び避難勧告放送開始
- 14:49 気象庁が茨城県に津波警報発令  
水戸鉦田佐原線より海岸側に対し避難指示発令  
防災無線によるサイレン吹鳴及び避難指示放送開始
- 15:14 気象庁が茨城県に大津波警報発令  
町内全域に避難指示発令
- 15:15 地震発生（茨城県沖）  
津波第1波（1.8m） 大洗港岸壁まで28cm
- 15:43 津波第2波（3.9m） 大洗消防署前約20cm冠水
- 16:52 津波第3波（4.2m） 町役場庁舎1F浸水（最大波）
- 21:10 津波第4波（観測不可） 町役場庁舎駐車場前付近約70cm冠水
- 22:15 津波第5波（観測不可） 町役場庁舎駐車場前付近約30cm冠水

※東京大学地震研究所都司嘉宣准教授研究グループ現地測量は最大波 4.9mと発表（遡上高）  
※浸水面積（2km<sup>2</sup>）は町面積の約9.0%となる



自衛隊給水



消防分団員の支援



建設業組合の支援



がんばっぺ大洗 曲松歩行者天国

## 3. 主な被害情報

### (1) 人的被害

- ①死亡 1名（茨城県全体23名）
- ②傷者 6名（茨城県全体33名〔33名は重傷者〕）
- ③行方不明 0名（茨城県全体1名）

### (2) 住家屋被害

区分	住家	非住家	計
家屋全壊	12棟		12棟
家屋半壊	291棟		291棟
一部損壊	1,285棟		1,285棟
床上浸水	204棟		204棟
床下浸水	167棟		167棟
その他		195棟	195棟
合計	1,959棟	195棟	2,154棟

※非住家は事業所



復興へ向けて



狩野農林水産大臣に農業者・水産業者への復興支援を要望



大島国土交通大臣へ被災状況を報告

# 祝 大洗港フェリー就航30周年



## 会社のあゆみと大洗～苫小牧航路

西暦	元号	月	
1969	(昭和44年)	8	日本沿海フェリー株式会社設立
1974	(昭和49年)	3	大洗・苫小牧間一般旅客定期航路事業免許申請
		8	さっぽろ丸東京・苫小牧間就航
1984	(昭和59年)	6	大洗・苫小牧間一般旅客定期航路事業免許取得
1985	(昭和60年)	3	さっぽろ丸大洗・苫小牧間就航
1987	(昭和62年)	6	新造船おおあらい丸大洗・苫小牧間就航
1990	(平成2年)	11	社名変更、株式会社ブルーハイウェイラインへ
1992	(平成4年)	9	東京・大洗・苫小牧間航路営業開始(大洗寄港)
1998	(平成10年)	1	新造船さんふらわあつくば大洗・苫小牧間就航
1999	(平成11年)	4	東京・大洗間休止(大洗・苫小牧間2便/日体制開始)
2001	(平成13年)	3	商船三井フェリー株式会社設立
		7	大洗・苫小牧間一般旅客定期航路事業、内航運送業
2002	(平成14年)	6	東日本フェリーと大洗・苫小牧間航路共同運航(夕便・夜便)
2007	(平成19年)	1	大洗・苫小牧航路運航を当社に一本化
2011	(平成23年)	3	東日本大震災発生
		3	東京・苫小牧航路へ変更(震災により大洗港使用不可)
		6	大洗・苫小牧航路運航再開
2015	(平成27年)	3	大洗・苫小牧航路就航30周年

## 大洗から北海道へ

さんふらわあ  
～ロマンチック海道～

おかげさまで  
就航  
30th  
大洗～苫小牧航路

夕方便 **さんふらわあ**  
さっぽろ/ふらの

大洗 18:30発 ▶ 当日13:30着  
翌日14:00着 ◀ 18:45発 苫小牧

深夜便 **さんふらわあ**  
しれとこ/だいせつ

大洗 01:45発 ▶ 当日19:45着  
当日19:45着 ◀ 01:30発 苫小牧



## 歴代町長



小谷 隆亮  
H8.9.22 ~ 在任中



竹内 宏  
S 53.12.12 ~ H8.8.3



加藤 清  
S 29.12.12 ~ S 53.12.11

## 歴代議長



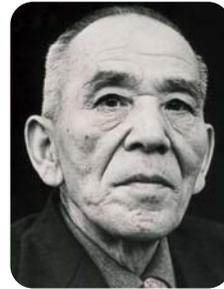
深作 重雄  
S 54.11.6 ~ S 58.11.2



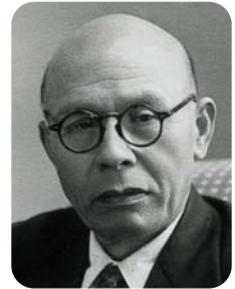
田山 勇之助  
S 46.11.4 ~ S 54.11.2



田山 安藏  
S 42.11.4 ~ S 46.11.2



大貫 熊雄  
S 34.11.3 ~ S 42.11.2



平山 智得  
S 29.11.3 ~ S 34.11.2



小松崎 七郎  
H 7.11.8 ~ H 9.12.14



小松崎七之介  
H 4.10.21 ~ H 7.11.2



田口 三代壽  
H 3.11.6 ~ H 4.9.26



和田 俊雄  
S 62.11.6 ~ H 3.11.2



菅原 彌  
S 58.11.8 ~ S 62.11.2



和田 淳也  
H 25.6.14 ~ 在任中



小野瀬 義之  
H 19.11.5 ~ H 25.6.13



山戸 杲  
H 15.11.7 ~ H 19.11.2



渡辺 明  
H 11.11.5 ~ H 15.11.2



伊藤 榮  
H 9.12.15 ~ H 11.11.2

(敬称略)

# 大洗町名誉町民



元大洗町長 加藤 清氏  
明治38年12月28日生

昭和29年11月町村合併により新大洗町が誕生後、初代の町長として就任以来実に6期24年間の永きに亘り町政を担当され、昭和53年12月退任されるまでの間大洗港湾の建設促進、原子力研究施設及び県立大洗高校の誘致、その他教育文化、産業経済の振興と社会福祉の充実等郷土の発展と地域住民の福祉増進のため献身的に尽力し、今日の大洗町を築かれた功績によるものです。  
(広報おあらい 昭和57年7月1日号より抜す)



元茨城県議会議員 小幡 五朗氏  
大正元年8月20日生

昭和34年4月地域住民の強い要請により茨城県議会議員に初当選されて以来今日まで連続6期に亘り議席を占められ、その間県議会議長をはじめ多くの要職を歴任し、特に老人医療費の無料化の実現、水戸対地射爆場の返還、鹿島地域の開発、交通安全対策、酒沼沿岸防災堤塘の建設整備、県立大洗高校の誘致及び大洗港湾の整備促進等、その活躍は目覚しく、県勢発展と大洗町発展のため尽力された功績によるものです。  
(広報おあらい 昭和57年7月1日号より抜す)



元参議院議員 郡 祐一氏  
明治35年3月16日生

昭和25年参議院議員に当選されて以来今日まで31年余の永きに亘り国政に参画し、その間国務大臣、郵政大臣、法務大臣など幾多の要職を歴任し、今日の民主国家の実現に貢献されるとともに茨城県並びに大洗町の

方自治発展に献身的に尽力され、その功績は誠に偉大であり郷土の誇りとするところであります。  
(広報おあらい 昭和57年7月1日号より抜す)



石井 藤吉郎氏  
大正13年3月16日生

石井さんは水戸商、早稲田大で野球選手として活躍され、全日本の監督を長年にわたり務め、多くの人材を育てました。本町においても町教育委員会委員、町観光協会会長、町旅館組合長、町体育協会長等の要職を歴任され、幅広い分野において献身的なる情熱を傾注し、現在も継続されている功績によるものです。  
(広報おあらい 平成8年2月5日号より抜す)



元大洗町長 竹内 宏氏  
昭和11年3月25日生

昭和53年12月大洗町長に就任以来、5期18年の永きにわたり町長職を歴任し、清廉潔白かつ志操堅固な性格にして、優れた才能と卓越した指導力を持って町政を担当されました。大洗―北海道間のカーフェリー就航、大洗鹿島線の開業など現在の大洗町の根幹をなす数多くの業績を残し、町政の振興と発展に尽力された功績によるものです。  
(広報おあらい 平成8年9月5日号より抜す)

## 名誉町民称号

地方自治の振興、産業の振興、社会福祉の増進、教育文化、体育の進展に特に功績のあった方、町民が郷土の誇りとして、ひとしく尊敬する方で、本町に居住若しくは居住していた方又は特に本町に縁故のある方々に對して、町長が町議会の同意を得て選定、「大洗町名誉町民の称号」を贈り、その功績を顕彰し永く後生に伝えるものです。

## 町民栄誉賞受賞者 2004年6月13日

関根 忍しのぶさん

ミュンヘン五輪(1972年)柔道中量級で金メダルを獲得されました。

加藤 きよみさん

モントリオール五輪(1976年)女子バレーボールで代表メンバーに選ばれ、金メダルを獲得されました。

大久保 博元ひろもとさん

西武ライオンズ・読売ジャイアンツで捕手として活躍され、2015年は東北楽天ゴールデンイーグルス第5代監督を務められました。

井川 慶けいさん

プロ野球選手(投手)。阪神タイガース、ニューヨークヤンキースと渡り歩き、現在はオリックスバファローズに所属。2003年には、MVP、沢村賞、最優秀防衛率のタイトルを獲得されました。

田山 寛豪ひろかつさん

トライアスロン選手。アテネ(2004年)、北京(2008年)、ロンドン(2012年)五輪に3大会連続で出場。2007年にはワールドカップで日本人初優勝を飾られました。

# 大洗町の発展につながる交流の輪

大洗町は13自治体と友好都市などの協定を締結しており、イベント交流や体験交流・文化交流を通じて友好を深めております。今後も繋がりを大切に、お互いの保有する資産や産業交流を発展させ、相互の地域振興につながるよう、地方創生事業も活用しながら、更なる取り組みを展開してまいります。

## スウェーデン王国 ニーショーピン市



平成18年5月23日 虹の友好都市協定



## 群馬県高崎市



高崎市キャラクター  
タカポン



平成22年3月26日  
地域間交流に関する協定

## 栃木県日光市



日光市観光キャラクター  
日光仮面



平成23年7月7日  
観光パートナー都市協定

## 北海道苫小牧市



苫小牧市キャラクター  
とまちょっぴ



平成23年7月7日  
観光パートナー都市協定

## 岡山県鏡野町



鏡野町マスコットキャラクター  
みずりん・おゆりん



平成23年12月2日  
防災応援協定

## 鳥取県三朝町



三朝温泉マスコットキャラクター  
ミササロドン



平成23年12月2日  
防災応援協定

# 群馬県榛東村

平成24年7月25日  
友好都市協定



# 茨城県大子町

平成24年8月10日  
地域間連携協定



# 栃木県那須町

平成24年11月8日  
友好都市協定



# 秋田県にかほ市

平成25年7月4日  
友好都市協定



# 栃木県上三川町

平成26年2月13日  
友好都市協定



# 群馬県片品村

平成26年10月7日  
友好都市協定



# 長野県小海町

平成27年2月26日  
友好都市協定





## 大洗町 町制施行60周年記念誌



発行日：平成27年10月

発行：大洗町

〒311-1392 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-275

TEL 029-267-5111 FAX 029-266-3084

URL <http://www.town.oarai.lg.jp/>

制作：コトブキ印刷株式会社